

水の流れるように

教科書P12・13を見ましょう。

(使うもの) 紙 (A4サイズくらいの白い紙、コピー用紙や画用紙など、どのような紙でもよい)、

鉛筆、色鉛筆、教科書P12・13

☆1学期は水の流れるの形や色を想像して焼き物をつくります。

焼き物に、青色、水色、みどり色、透明のガラスを置き、溶かして水のような感じを表します。

①下の見本を参考に、紙に約15cm×15cmの^{わく}枠を書き、ガラスが溶けて流れる様子を想像して、焼き物のデザインを描きます。下の画像や教科書P12・13、作品例などを手掛かりにして、枠の中に焼き物の設計図(完成予想図)を描きましょう。

②色鉛筆で水の部分に色をつけましょう。

③紙に作品の題名とクラスと名前を書きましょう。

※描いた紙は、学校再開後に持ってきてください。

設計図の見本↓

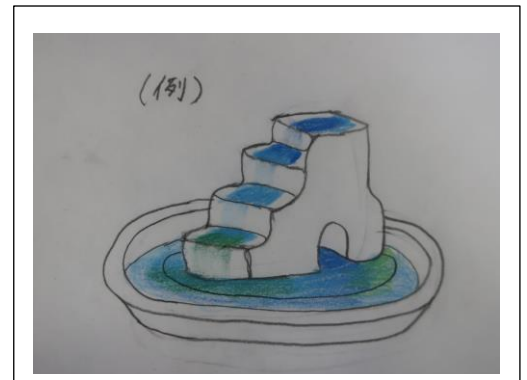
焼き物の設計図 (完成予想図)

約 1 5 cm

題名 ()

クラス・名前 ()

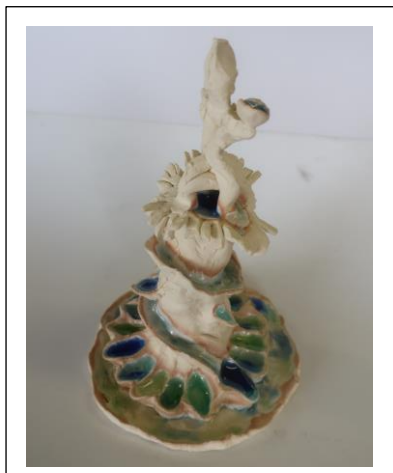
描き方例



溶けたガラスの色



参考作品例



水の流れの画像

